

福岡県における サイクルツーリズムの取組みについて



令和6年4月
福岡県商工部観光局観光振興課
(福岡県サイクルツーリズム推進協議会)

1. 福岡県サイクルツーリズム（CT）推進協議会について



- 総会（年1回）と、地域部会（年3回程度）を開催し、地域の実情に応じたサイクルツーリズムを推進。
- これまで、本協議会及び地域部会を通して、福岡県広域サイクリングルート（10ルート。以下「フクテンルート」という）を設定するとともに、サイクリストの受入環境整備、情報発信を実施。

設立の経緯

- ・ H29.5「自転車活用推進法」施行
⇒国を挙げたサイクルツーリズム推進の機運の高まり。
- ・ 個人旅行者のニーズの変化
⇒ **「モノ消費」から「コト消費」**へ
- ・ 自転車愛好家の多い、欧州や台湾からのインバウンド向けの
⇒ **「体験型観光資源」**

設立目的

サイクリングを本県の観光資源の一つとし、新たな観光客を呼び込み、県内の周遊を促すことにより、**各地域での観光消費の拡大**を目指す。
平成30年5月に設立。

メンバー

県、県警本部、国道事務所（福岡・北九州）、
48市町村・23観光協会（令和6年4月現在）、
観光連盟、有識者（アトバイザー、サイクリスト）

実施内容

- 広域サイクリングルートの設定、走行環境調査
- サイクリスト受入環境の整備
- 国内外への情報発信
- サイクルツーリズムを通じた観光消費拡大に向けた検討

市町村会員（48市町村）

北九州市、福岡市、大牟田市、久留米市、直方市、飯塚市、田川市、柳川市、朝倉市、八女市、筑後市、大川市、行橋市、豊前市、中間市、小郡市、宗像市、太宰府市、古賀市、福津市、うきは市、宮若市、嘉麻市、みやま市、糸島市、那珂川市、宇美町、志免町、新宮町、久山町、芦屋町、岡垣町、小竹町、鞍手町、桂川町、筑前町、東峰村、大刀洗町、大木町、広川町、香春町、福智町、大任町、苅田町、みやこ町、上毛町、築上町、赤村

観光協会等会員（23観光協会等）※法人種別略

大牟田観光協会、久留米市観光コンベンション国際交流協会、直方市観光物産振興協会、飯塚観光協会、柳川市観光協会、筑後市観光協会、豊前市観光協会、小郡市観光協会、太宰府観光協会、古賀市観光協会、ふくつ観光協会、うきは観光みらいづくり公社、嘉麻市観光まちづくり協会、糸島市観光協会、篠栗町観光協会、芦屋町観光協会、岡垣町観光協会、あさくら観光協会、香春町観光協会、田川広域観光協会、みやこ町観光まちづくり協会、八女市観光協会、志賀島-海の中道サイクルツーリズム協議会

1. 福岡県サイクルツーリズム（CT）推進協議会について（地域部会の開催）



- 令和2年度までにサイクルステーション、サイクリストにやさしい宿の整備を進めてきたが、利用者が少ない、旅行消費につながっていないなどの課題が見えてきた。
- このため、令和3年度はサイクリストが訪れたいような地域周遊ルートを各地域で研究するワークショップを実施。サイクリストにニーズのある観光スポットや、立ち寄り（休憩）施設などを結ぶ市町村独自のルートを設定。
- 令和4年度からは、圏域ごとに設定していた部会を、ルート造成のステージ別部会に変更。令和3年度の成果を踏まえ、市町村独自のルートをさらに磨き上げ、旅行商品化するなどの出口戦略に向けた検討を行った。
- 令和5年度もステージ別部会を継続しつつ、共通テーマを設置した上で、最後のブラッシュアップを行った。

～ 令和3年度 地域部会の取組

福岡地域部会（18市町、8観光協会等）

北九州・筑豊地域部会（16市町村、6観光協会等）

筑後地域部会（14市町、8観光協会等）

- ・ サイクリストにニーズのある観光スポットや、立ち寄り（休憩）施設などを結ぶ**市町村独自のルートを設定。**
- ・ 各地区の**優秀なルートを合同部会で発表**し、旅行会社、交通事業者をコメンテーターとして招き、**旅行商品化に向けた助言を受けた。**
- ・ 今後、設定したルートを、**観光協会等が発行しているパンフレット、マップ等に反映。**

令和4年度～ 地域部会の取組

出口戦略検討コース

【対象】 令和3年度、合同部会で発表した団体を中心に、旅行商品化を目指す団体
【目標】 **旅行商品化（ガイド付きツアー、常設スタンプラリー、ライドイベント等）**

魅力向上策検討コース

【対象】 令和3年度、テーマを設けた独自ルート設定ができた団体
【目標】 **将来の旅行商品化を見据え、他地域との差別化、訴求するポイントの磨き上げ**

ルート造成基礎コース

【対象】 令和3年度、テーマを設けた独自ルート設定に至っていない団体
【目標】 **サイクリストのニーズを踏まえた独自ルートの設定**

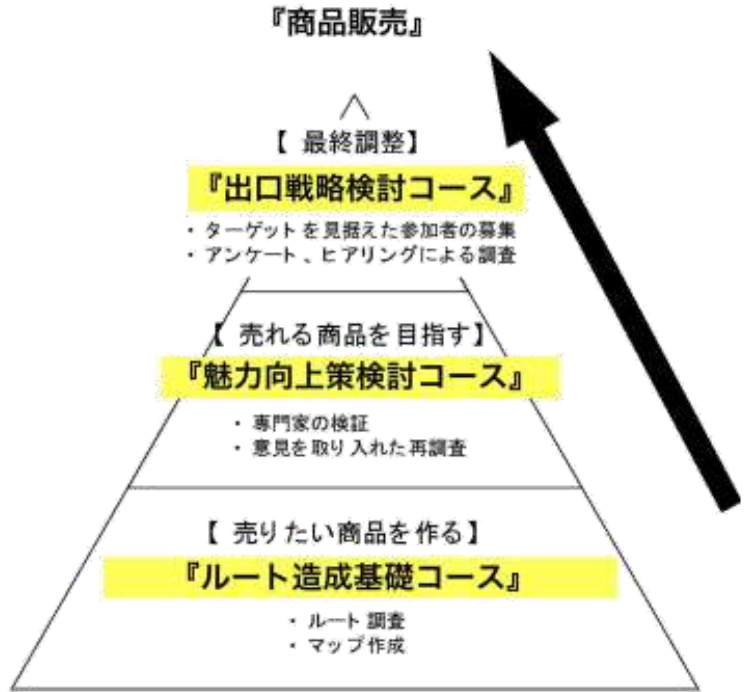
1. 福岡県サイクルツーリズム（CT）推進協議会について（地域部会の開催）



- 令和2年度までにサイクルステーション、サイクリストにやさしい宿の整備を進めてきたが、利用者が少ない、旅行消費につながっていないなどの課題が見えてきた。
- このため、令和3年度はサイクリストが訪れたいような地域周遊ルートを各地域で研究するワークショップを実施。サイクリストにニーズのある観光スポットや、立ち寄り（休憩）施設などを結ぶ市町村独自のルートを設定。
- 令和4年度からは、圏域ごとに設定していた部会を、ルート造成のステージ別部会に変更。令和3年度の成果を踏まえ、市町村独自のルートをさらに磨き上げ、旅行商品化するなどの出口戦略に向けた検討を行った。
- 令和5年度もステージ別部会を継続しつつ、共通テーマを設置した上で、最後のブラッシュアップを行った。

R5年度事業

サイクルツーリズムプログラムの販売



1. 福岡県サイクルツーリズム（CT）推進協議会について（事業フェーズ）

- 平成30年5月に設立後、下記の事業フェーズを設定し、事業を推進。
- 令和4年度からは、第1、第2フェーズにおいて整備してきた受入環境、情報発信体制を活かし、旅行商品造成に展開。

第1フェーズ (H30～R1年度)

- ① 広域サイクリングルートの設定
- ② 情報発信体制の構築

第2フェーズ (R2年度～R3年度)

- ① 受入環境の整備
- ② 情報発信の充実
- ③ ルートの走行環境の整備

第3フェーズ (R4年度～)

- ① 商品の造成等の展開
- ② サイクルツーリズムに取り組む事業者の新規参入促進
- ③ 第2フェーズの取組の継続

現在この
フェーズ！

1. 福岡県サイクルツーリズム（CT）推進協議会について（事業体系）

- 国内外のサイクリストの誘客に向けて、①環境整備、②商品造成、③情報発信 の3つの柱で事業を推進。
- 環境整備の課題：サイクリストに優しい宿・ゲートウェイが不足、レンタサイクルが不足、ガイド人材が不足、フクテンルートの路面標示・案内看板整備を順次実施中
- 商品造成の課題：レンタサイクル事業者が不足、サポートカー（サイクルバス等）事業者が不足、市町村独自ルートが活用できていない（出口戦略）、台湾→福岡県の旅行商品造成の実績蓄積、ディスカバー九州の実績蓄積
- 情報発信の課題：“Cycle & Trail FUKUOKA”公式SNSが商品販売に結びついてない、市町村独自ルートがサイクリストに知られていない、台湾サイクリストに福岡県のサイクリング環境が認知されていない

	事業の柱	取組みの柱
環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・フクテンルートの受入環境整備 ・フクテンルートの走行環境整備 ・ガイド人材育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・サイクルスポットの整備促進 ・レンタサイクルの整備促進 ・JCGAサイクリングガイド検定講習の実施 ・路面表示・案内板の整備、安全対策の実施
商品造成	<ul style="list-style-type: none"> ・フクテンルートをベースにした旅行商品造成 ・市町村独自ルート開発・商品化 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者参入支援(レンタサイクル・バス等) ・市町村独自ルートのガイドツアー商品化、デジタルマップ化（スタンプラリー等誘客イベントの基盤づくり） ・台湾からの誘客促進
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・プロモーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSを活用したデジタルプロモーション ・各種広報媒体での情報発信 ・市町村独自ルートのデジタルマップ活用 ・台湾の旅行会社等へのBtoBプロモーション

国内外のサイクリストの誘客の実現

1. 福岡県サイクルツーリズム（CT）推進協議会について（補助制度）



	サイクルステーション 整備事業補助金	サイクリストに優しい 宿整備事業補助金	サイクルゲートウェイ 整備事業補助金	サイクルツーリズムを 通じた新たな旅行需要 創出支援事業補助金	地域のサイクリングイベント の国際化支援事業補助金
事業目的	受入環境整備			事業者 参入支援	誘客促進
対象者	市町村、観光協会、 観光関連事業者(※)	宿泊事業者 および民泊事業者	市町村、観光協会、 観光関連事業者(※)	市町村、観光協会、 観光関連事業者(※)	市町村、観光協会、 県内事業者
補助率	補助対象経費の1/2以内				
補助 上限額	1事業者につき1万8,000 円	1宿泊施設につき5万円	1施設につき30万円	1件につき100万円	1事業者につき100万円
補助対象 経費	(1) サイクルスタンド購 入費 (2) スポーツ車対応空 気入れ・自転車用 工具購入費 ※(1)は必須。既にサイ クルスタンドを保有して いる場合は、(2)のみで も申請可。	宿泊者向けに (1) 施設内外において、 一般客が立ち入ら ない施設可能な場 所で自転車が保管 できる場所もしくは 客室に保管を可能 とする場所の整備 費。 (2) 対象整備の設置 ● スポーツ車対応の 空気入れ ● 自転車専用工具	(1) 更衣室等着替えス ペースを提供する ための設備 (2) コインロッカー等荷 物預かりサービス を提供する設備 ※整備を行うことでサイ クルゲートウェイの必須 要件(レンタサイクルの 提供等)を全て満たすこ とが必要	(1) バス、レンタカー、鉄 道、船舶等において、 車(船)内外に積載し て移動する事業の新 規実施又は拡充 (2) レンタサイクル・シェア サイクルの新規実施 又は拡充 (3) レンタサイクル・シェア サイクルを活用した新 たなサービスの提供 (貸出場所以外への 返却等)	県内開催のサイクリングイベント で以下のすべてに該当するもの。 (1) サイクリングイベントの国際 化を図るもの。 (2) コースが福岡県内を通るも のである。(政令市のみを 対象とするコースを除く。) (3) 100km以上のコースを設定 している。 (4) 概ね3年以内に、インバウ ンドの参加者を全体参加者 の1割以上となるよう目指 すこと。
申請期間	令和6年4月8日(月)から令和7年2月28日(金)				

1. 福岡県サイクルツーリズム（CT）推進協議会について（補助制度）



	サイクルステーション 整備事業補助金	サイクリストに優しい宿 整備事業補助金	サイクルゲートウェイ 整備事業補助金	サイクルツーリズムを通じた 新たな旅行需要創出 支援事業補助金
事業目的	受入環境整備			事業者 参入支援 (商品造成促進)
対象者	市町村、観光協会、観光関連 事業者（※）	宿泊事業者および民泊事業者	市町村、観光協会、観光関連 事業者（※）	市町村、観光協会、観光関連 事業者（※）
補助率	補助対象経費の1/2以内			
補助上限額	1事業者につき1万8,000円	1宿泊施設につき5万円	1施設につき30万円	1件につき100万円
補助対象 経費	(1) サイクルスタンド購入費 (2) スポーツ車対応空気入れ ・自転車用工具購入費 ※(1)は必須。既にサイクル スタンドを保有している場合は、 (2)のみでも申請可。	(1) 施設内外において、 自転車が見立てられる場所 もしくは客室に保管を可能 とする場所の整備に要する 備品購入費または施設の 改修費 (2) 対象設備の設置 ・スポーツ車対応空気入れ ・自転車用工具	(1) 更衣室等着替えスペース を提供するための設備 (2) コインロッカー等荷物預かり サービスを提供する設備 ※整備を行うことで、サイクルゲート ウェイの必須要件（レンタサイク ルの提供等）を全て満たすこと が必要	(1) バス、レンタカー、鉄道、船舶 等において、車（船）内外に 積載して移動する事業の新規 実施又は拡充 (2) レンタサイクル・シェアサイク ルの新規実施又は拡充 (3) レンタサイクル・シェアサイク ルを活用した新たなサービスの提供 (貸出場所以外への返却等)
申請期間	令和6年4月8日（月）から令和7年2月28日（）			

2. 【環境整備】サイクリストの受入環境整備

■サイクリスト等の受入環境の整備（サイクルステーション整備事業）

○福岡サイクルステーションとは
道の駅、飲食店、観光スポット等で自転車に乗る人が気軽に休憩やメンテナンスができ、サイクリスト向けに各種サービスを提供する施設。

・登録対象施設及び条件

(1) 対象 福岡県内の道の駅・観光施設・飲食店など

(2) 提供されるサービス

必須 … **サイクルスタンドの設置**

任意 … 空気入れの貸し出し（スポーツサイクル対応のもの）
自転車用工具の貸し出し
飲料水の提供
トイレの提供 等



ルート別サイクルステーション数

ルート名	件数	前年度比
①福岡・糸島	40	+2
②直方・宗像・志賀島	55	+3
③あさくら・太刀洗	68	+4
④久留米・うきは周遊	22	+2
⑤北九州・京築	26	—
⑥北九州・芦屋	10	—
⑦筑後周遊	77	—
⑧豊前・東峰	12	—
⑨那珂川・大牟田	25	—
⑩筑豊周遊	55	+1
計	390	+10

2. 【環境整備】サイクリストの受入環境整備

■サイクリスト等の受入環境の整備（サイクリストに優しい宿整備事業）

○サイクリストに優しい宿とは

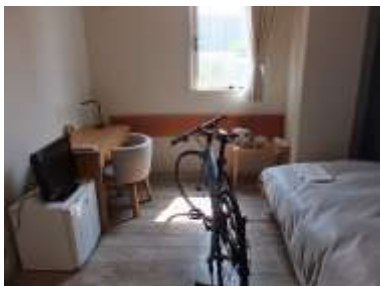
福岡県内を自転車で周遊される方が快適に宿泊するために、客室内への自転車の持込みや施錠可能な自転車保管場所を備え、宿泊者向けの各種サービスを提供する宿泊施設。

○第2次福岡県自転車活用推進計画（令和4年度～8年度）のKPIとして、60か所の整備を目指し、整備を加速させる。

・登録対象施設及び条件

(1) 対象

福岡県内の宿泊事業者および民泊事業者



(2) 提供されるサービス

<必須（基本）サービス：無償提供>

- ・「自転車を組み立てた状態で、客室に持ち込みが可能」もしくは、「自転車を組み立てた状態で、一般客の立ち入らない施錠可能な場所（バックヤードや倉庫・車庫等）で保管が可能
- ・「スポーツバイク対応の空気入れ」及び「修理工具」の貸出
- ・手荷物一時預かり（チェックイン前／後）
- ・宅配便（自転車を含む）の受取・発送サービス

<任意サービス>

- ・洗濯機／脱水機の貸出またはランドリーサービス（即日／翌朝渡し）
- ・自転車の洗浄・作業用スペースの確保
- ・周辺のサイクリングロードやサイクルステーションの案内など

施設名（18件）

ザ・レジデンシャルスイート・福岡（福岡市）	源じいの森（赤村）
うぐいす座（糸島市）	ビジネス&サイクル ホテルベル（行橋市）
Tarou's House（宗像市）	きふね（うきは市）
ロイヤルホテル宗像（宗像市）	貸邸 満天の庭（久留米市）
ノリシコオートゲストハウス（筑紫野市）	グローバルアリーナ（宗像市）
秋月古民家旅館「游」（朝倉市）	アクアクレタ小石原（東峰村）
井村家別邸月の離なれ（朝倉市）	宿屋 昭（久留米市）
天空の茶屋敷（八女市）	いづかスポーツリゾート ザ・リトリート（飯塚市）
MEIJIKAN(筑後市)	柳川むつごろうランド（柳川市）

2. 【環境整備】サイクリストの受入環境整備

■サイクリストに優しい宿整備事業 補助対象となる整備の例（導入イメージ）

■ケース① 室内で保管する場合①

室内用自転車スタンド 3,000円程度
フロアマット（ヨガマット等） 4,000円程度
計 7,000円程度／1台



◎ メリット：必要なときだけ配置できる

1台当たりの費用が少額

△ 懸念点：搬出入時に床や壁を汚さず、傷つけない動線を確認する必要がある



■ケース② 室内で保管する場合②

室内用自転車ラック（2台用） 20,000円程度／2台

◎ メリット：ディスプレイとしての要素がある（写真映え）

△ 懸念点：常時設置するか、都度設置する必要がある
搬出入時に床や壁を汚さず、傷つけない動線を確認する必要がある



■ケース③ 室内で保管する場合③

自転車分解不要の収納袋 20,000円程度／1台

◎ メリット：必要なときだけ配置できる

搬出入時に床や壁を汚さず、傷つけない

△ 懸念点：1台当たりの費用が比較的高額



■ケース④ 室外で保管する場合

屋外ガレージ設置費 200,000円程度

※シャッターの修理等の費用も対象となる場合があります。

ガレージ内設置用サイクルスタンド 15,000円程度

◎ メリット：汚れた自転車でも対応しやすい

△ 懸念点：費用が高額



■フロント等での貸出用工具

空気入れ 2,000円程度

工具セット 8,000円程度

2. 【環境整備】サイクリストの受入環境整備

■サイクリスト等の受入環境の整備（サイクルゲートウェイ整備事業補助金）

○サイクルゲートウェイとは

レンタサイクル又はシェアサイクルが利用可能であり、必要な情報や物品が購入できるなど、利用者の快適で安全なサイクリングをサポートする機能が備わった施設。

○第2次福岡県自転車活用推進計画（令和4年度～8年度）のKPIとして、4か所の拠点整備を目指す。

・登録対象施設及び条件（ナショナルサイクルルート指定要件）

（1）対象

空港、鉄道駅、道の駅等の主要アクセスポイント

（2）提供されるサービス

<必須（基本）サービス>

- ・レンタサイクル又はシェアサイクルの提供
- ・ルートマップ、宿泊施設、サイクルステーション等の必要な情報の提供
- ・手荷物用ロッカーの整備又は手荷物預かりサービスの提供（補助対象）
- ・着替え用スペースの提供（補助対象）
- ・フロアポンプや自転車専用工具の貸出

<任意サービス>

- ・シャワー等の提供
- ・自転車組み立てスペースの提供
- ・ゲートウェイまでの自転車運搬サービス（鉄道・バスなどでの輸送等）
- ・ゲートウェイと宿泊施設等間での自転車や荷物の託送サービスの提供
- ・Wi-Fi環境の提供



2. 【環境整備】サイクリストの受入環境整備

■ サイクルツーリズムを通じた新たな旅行需要創出支援補助金（レンタサイクル、インカム等）

- これまで整備を進めてきたサイクルステーション、サイクリストに優しい宿等の受入環境を活かし、サイクルツーリズムを通じた新たな旅行需要を喚起するフェーズに進める必要がある。
- このため、民間事業者が旅行商品の造成を促進するために行う新規事業開発を支援する。

- ① 補助率：1 / 2、上限：1,000千円
- ② 対象者：民間事業者（交通事業者、観光協会等）

【補助対象経費】

- ① 備品購入費
 - ・ レンタサイクル、シェアサイクル用自転車の購入費用
（1台あたり補助上限：5万円）
- ② 需用費
 - ・ レンタサイクル用ヘルメット等の購入費用
 - ・ ガイドツアーに用いるトランシーバー、インカムの導入費用



糸島市観光協会
（電動アシスト自転車 5台導入）



みやこ観光まちづくり協会
（電動アシスト自転車 3台導入）



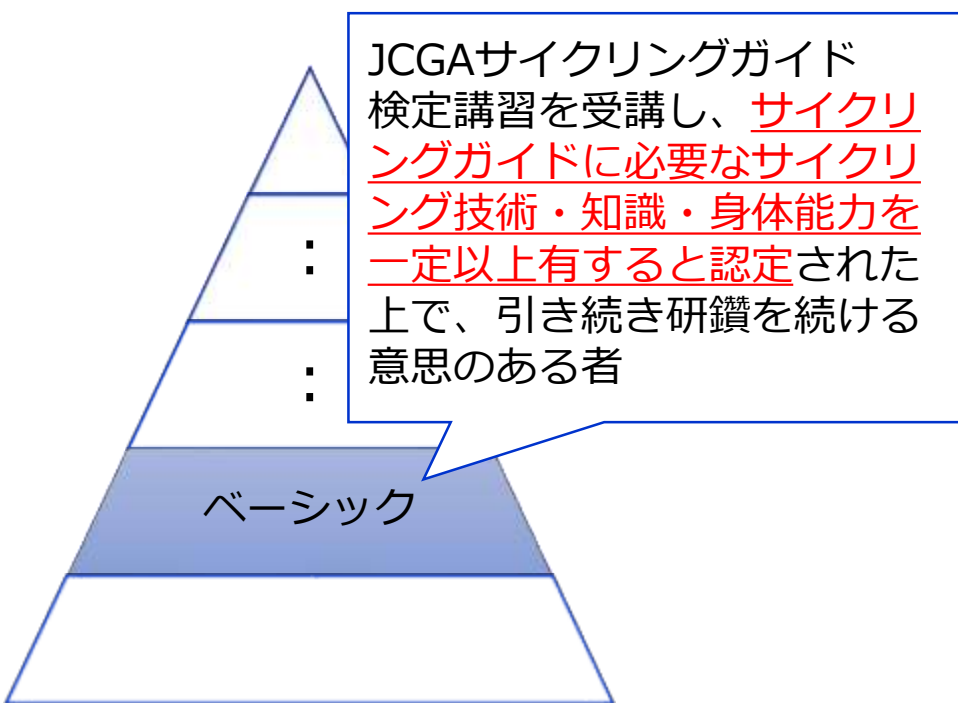
サイクリングガイドツアーに
用いるインカムイメージ
（出典：シクロワイアードHP）

2. 【環境整備】サイクリストの受入環境整備

■サイクルガイド人材の育成

- サイクリングツアーを造成するためには、サイクリング技術はもとより、安全・快適にツアーを催行できるガイドが不可欠。
- このため、令和5年度から、一般社団法人日本サイクリングガイド協会に委託し、JCGAサイクリングガイドの資格者を育成する取組みを開始（10名育成/年）。

JCGAサイクリングガイドの体系



ベーシック以外も含め、
全国で116名（うち九州・沖縄・山口
は、福岡県2名、沖縄県8名）

福岡県サイクリングガイド人材育成事業の概要



5月10日～11日、
6月14日～15日の
4日間で開催
（+自主学习30時間）

（主な内容）

- ・交通法規の座学
- ・ガイド技術の座学
- ・パンク修理の実技
- ・講習ルートの実走
- ・検定試験 等



講習会の様子

2. 【環境整備】サイクリストの走行環境整備

■ 広域サイクリングルート of 走行環境整備

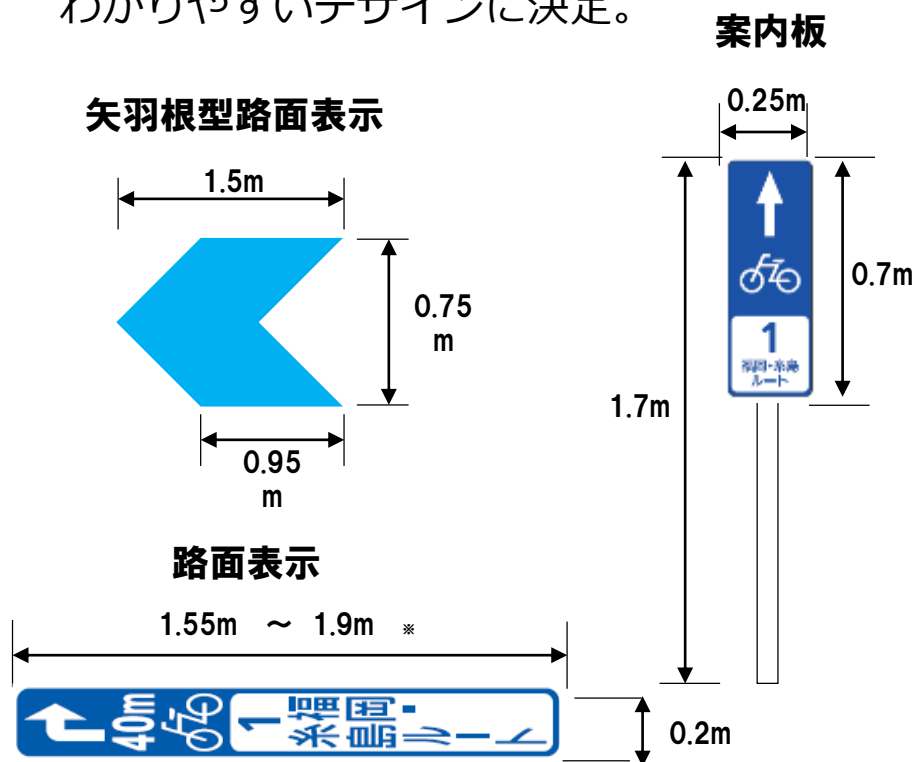
- 広域サイクリングルート of 安全で快適な走行環境を確保するため、順次各ルート of 案内表示及び安全対策を実施することとしている。
- ナショナルサイクルルート of 指定に向け、九州一周ルート沿線を優先して整備。
- 県管轄区間（政令市を除く市町村を含む）を順次整備しつつ、国、政令市（北九州市、福岡市）に協力を要請。

道路管理者調整会議の開催



路面表示及び案内板の決定

全国の事例等を参考に、外国人が見てもわかりやすいデザインに決定。



※表示内容により長さが異なります。

広域サイクリングルート of 整備状況

ルート名	県管轄区間整備完了予定
①福岡・糸島	R4年度
②直方・宗像・志賀島	R3年度
③あさくら・太刀洗	R6年度
④久留米・うきは周遊	R3年度
⑤北九州・京築	R6年度
⑥北九州・芦屋	R6年度
⑦筑後周遊	R7年度
⑧豊前・東峰	未定
⑨那珂川・大牟田	未定
⑩筑豊周遊	未定

2. 【環境整備】サイクリストの走行環境整備

■ 広域サイクリングルート上の走行環境整備

事例 1



着手前



着手後

事例 2



着手前



着手後

3. 【商品造成】 サイクルバス・サポートカー等事業者の参入支援

■ サイクルツーリズムを通じた新たな旅行需要創出支援補助金（サイクルバス・サポートカー等の導入）

- これまで整備を進めてきたサイクルステーション、サイクリストに優しい宿等の受入環境を活かし、サイクルツーリズムを通じた新たな旅行需要を喚起するフェーズに進める必要がある。
- このため、民間事業者が旅行商品の造成を促進するために行う新規事業開発を支援する。

- ① 補助率：1 / 2、上限：1,000千円
- ② 対象者：民間事業者（交通事業者、観光協会等）

【補助対象経費】

- ① 備品購入費
 - ・バス、タクシー、レンタカーに自転車を積むためのサイクルキャリアの購入費用
- ② 工事請負費
 - ・車両へのサイクルキャリアの取付にかかる費用
- ③ 需用費
 - ・宣伝広告用のパンフレット制作費用
- ④ 委託料
 - ・新規事業を広報するためのHP構築費用



【西鉄サイクルバス「サイクルカーゴ」】



【西鉄バス二日（輪行箱の導入）】 【家康観光「サイクルチャーター」】

【参考】サイクルバスを活用したツアー実施例

RKB
オンライン

ニュース スポーツ エンタメ 暮らし SDGs テレビ ラジオ



今時の「サイクルツーリズム」は自転車ごとバス移動、裾野が広がる

🕒 2023/04/25 15:03

ニュース



3. 【商品造成】台湾からのサイクリスト誘客事業

- 令和3年度に実施した台湾のサイクリストニーズ調査を踏まえ、台湾のサイクリング協会や旅行会社を招聘し、県内のサイクリングルートを実際に走行していただくモニターツアーをR4年度に実施。
- 令和5年4月以降催行するツアーで60人の誘客（KPI）を目指し、商談を実施中。
- 令和5年度は、ツール・ド・九州2023開催を契機として、更なる誘客に取り組む。



招へい事業者	概要
中華民国自転車騎士協会	会員8万人以上のサイクリング協会
楽活單車自行車協会	会員2万人以上のサイクリング協会
生活運動行銷股份有限公司	訪日サイクリングツアー送客実績の豊富な旅行会社
雄獅旅行社（ライオントラベル）	台湾最大手の旅行会社
GIANT直営店「花蓮鯉魚潭レンタサイクルステーション」	元GIANTの製品開発担当、メカニック
就愛單車日本遊（台湾自転車たび）	「しまなみ海道」を中心に日本各地でサイクリングツアーを催行
悠図單車生活(Yaoto)	日本にてサイクリングハネムーンツアー実施経験有
LIN YU WEI氏	Facebookフォロワー約1.9万人、Instagramフォロワー約4,000人、YouTubeフォロワー約7,300人
太平洋旅行社	富裕層向け旅行会社。自転車メーカーMERIDAのツアーを手配。

3. 【商品造成】台湾からのサイクリスト誘客事業（ツアー催行状況）

■催行済ツアー（2023年3月末時点）

No	主催者	人数	日時	方面
1	生活運動	4名	2022年12月23日	下関、直方、北九州、苅田
2	生活運動	4名	2022年12月30日	九州一周
3	中華民国自転車騎士協会	3名	2023年2月2日	九州、しまなみ
4	台湾自転車たび	12名	2023年3月27日	志賀島、宗像、博多、湯布院
	合計（3月末時点）	23名		

■現在募集中のツアー（商品造成済）

No	主催者	人数	日時	方面
1	生活運動	最大12名	2023年5月	志賀島、宗像、北九州、下関
2	雄獅旅遊	最大45名	2023年4月、5月、6月	志賀島、宗像、博多、湯布院
3	台湾自転車たび	最大60名	2023年8月	岡垣
4	中華民国自転車騎士協会	最大8名	2023年2月～6月	平尾台、志賀島、宗像、芦屋、直方
5	太平洋旅行社	最大15名	2023年5月～8月	福岡、長崎、鹿児島
	合計（3月末時点）	最大140名		

3. 【商品造成】台灣からのサイクリスト誘客事業

生活運動行銷股份有限公司作成
プロモーション動画

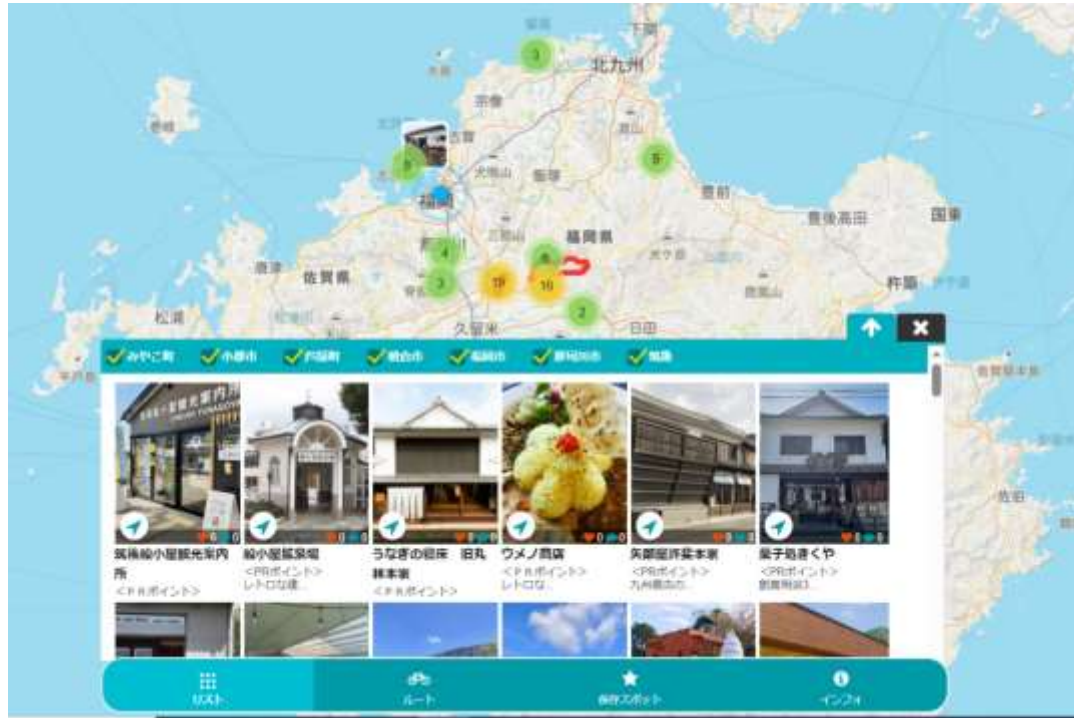


LIN YU WEI氏作成
プロモーション動画

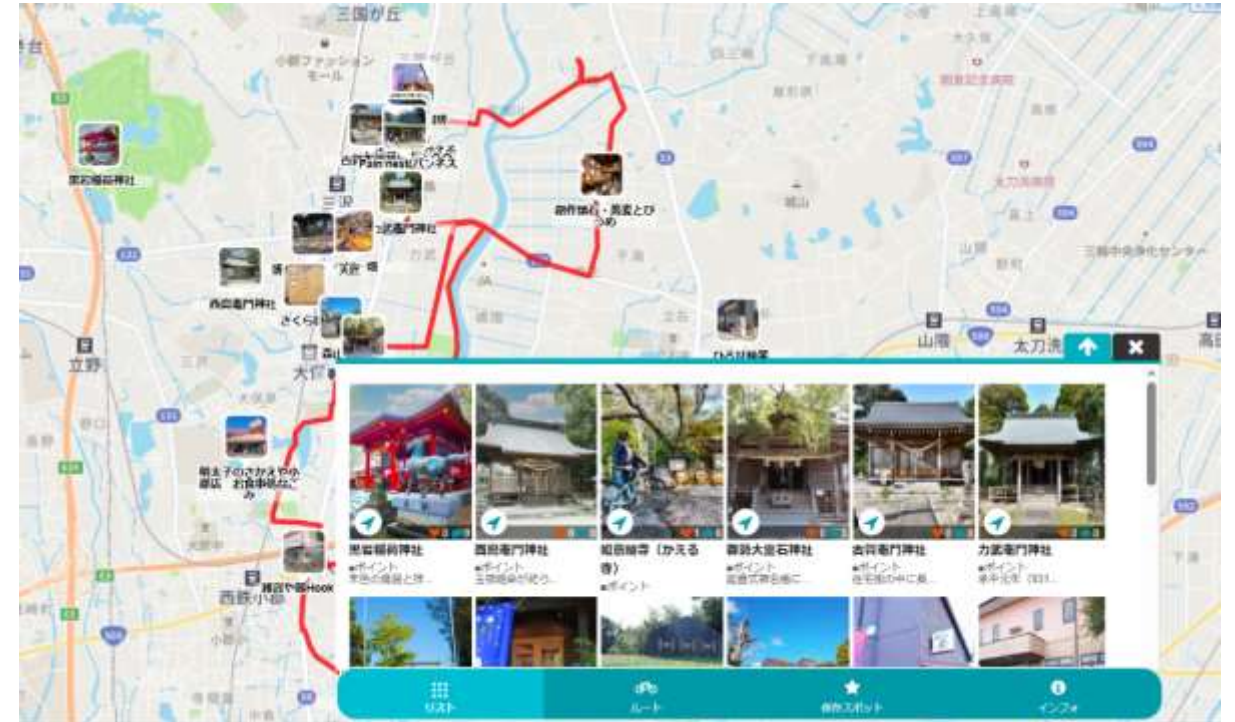


3. 【商品造成】市町村独自ルートでのデジタルマップ化

- 福岡県にあるサイクルルートを快適に周遊できるよう、市町村が独自に設定したサイクルルートやその周辺の観光情報を掲載するデジタルマップを令和4年度に導入（令和4年度掲載：1県+6市町、11ルート、74スポット）
- 今後、デジタルマップへの掲載を充実させ、プロモーションやスタンプラリー等の誘客イベント実施に活用する。



ルート掲載の画面イメージ



小郡市でのデジタルスタンプラリー

福岡県サイクルツーリズムマップ

<https://unlocks.jp/w/?id=w70963d64df7195d0>



■ SNSを活用したデジタルプロモーション

現在の福岡県サイクルツーリズム公式SNSのフォロワー獲得数

Instagram ... 233人 (2020年10月) ⇒ 3,426人 (2022年3月) 年間平均1,600増↗

Facebook ... 236人 (同) ⇒ 1,592人 (同) 年間平均689増↗

2023年3月迄にフォロワー獲得KPI

Instagram ... 3,426人 (2020年10月)

Facebook ... 1,592人 (同)



(今後のビジョン)

2024年シーズン
10,000人突破

+Twitter等の新規SNS
アカウント開設推奨

■ KPI達成のための施策

SNS運用



Instagram、Facebookを用い、取材撮影した画像をベースに、投稿を行います。

全80回投稿

フォロワー獲得キャンペーン



Instagram広告で効率的にフォロワーを獲得！

4回実施

情報誌掲載



九州LOVEWalker 春号にて、10コース全てを掲載、サイクルツーリズムの楽しさをライトユーザーに訴求。

誌面掲載

4. 【プロモーション】令和4年度実績

■「福岡県だより」への特集記事掲載



福岡県HP

福岡県だより 2023 3 MARCH 154
この春は、サイクリングを楽しもう

福岡県だよりでは、この春はサイクリングを楽しむというテーマで、県内各地のサイクリングスポットや、サイクリングを楽しむためのグッズなどを取り上げ、読者に情報を提供しています。

この春は、サイクリングを楽しもう

気軽に自分のペースで楽しめるサイクリング。だんだんと暖かくなって、外出しやすい春には、自転車に乗ってお気に入りのスポット探しに出かけませんか？

“街と自然が共存する” 種10ルート

県内には、10の広域サイクリングルートがあります。今回は美しい海岸線でのサイクリングを満喫しながら、観光やグルメなどが楽しめるルートをご紹介。

おすすめ！寄り道スポット！

- A シカシマサイクル 志賀神社の境内のそばにあるレンタルサイクルカフェ。ここで自転車をレンタルして、志賀湾を一周できる約9kmの全長海澄はサイクリング者にぴったり！
- B 福津市観光情報ステーション「ビーチハウス」 建物の壁面に展示された巨大ウォールアートは写真映えスポット。

2 宗像～直方ルート

走行距離 約39km

おすすめ！寄り道スポット！

- C リンクラブ岡垣 サイクリスト向けの休憩施設。西九州新幹線などを手掛けたインダストリアルデザイナーの永戸昌樹氏によるデザインに注目！
- D 洞山 手前に宝山、沖に洞山があり、2つの名産が重なった島。元は離れていた2つの島が現在は地続きとなり、千原時には洞山まで歩いて渡ることも。

プロのサイクルロードレースにもご注目!

ツール・ド・九州2023 福岡・熊本・大分で開催される国際サイクルロードレース大会。トップレーサーの走りをぜひ現地でご観覧ください。

福岡 熊本 大分

- 10/6 小倉城クリテリウム 小倉城跡1～2kmのコースを数十分走るレース。両側の橋り筋がスビーボード走る選手の姿は圧巻。
- 10/7土・8日・9日 長距離ロードレース 福岡ステージは、難関峠の地・北九州をスタートし、大牟田市がゴールとなる約150kmのコース。

サイクルロードレースは個人競技に見えて、実はチーム戦。レース選手の間には、他の選手が落ちないようにゴールを向かいます。レース観望で勝負を仕掛けるタイムリミットなど、他のチームとの駆け引きが見どころですよ。

これで大丈夫！ はじめてのサイクリング

POINT 1 最初のおサイクリングは20kmを目安に走る

- ① 最初のおサイクリングは20kmを目安に走る
- ② 出発前にコースプランを立てておこう 交通量などの道路状況や休憩所やトイレの有無などの情報も
- ③ 疲労を軽減させるために一定のペースで走って、適度な休憩を取ろう

POINT 2 持ち物はなるべく軽くして、バックパックやメッセンジャーバッグを活用しよう。

- ④ 令和5年4月1日から、自転車に乗る際はヘルメットの着用が法律により義務づけられました。サイクリングを楽しむ時はヘルメットを着用し、大切な命を守りましょう。

服装

- 長袖
- レギンスやストレッチ性のあるパンツ
- スニーカー

持ち物

- ヘルメット
- サングラス
- グローブ
- 飲み物、軽食など

この春は、サイクリングを楽しもう

気軽に自分のペースで楽しめるサイクリング。だんだんと暖かくなって、外出しやすい春には、自転車に乗ってお気に入りのスポット探しに出かけませんか？

1 宗像～志賀島ルート

走行距離 約51km

海岸線を満喫しながらの絶景ライドが楽しめるルート。世界遺産の宗像大社や「光の道」で知られる宮地原神社への立ち寄りもおすすめ。

おすすめ！寄り道スポット！

- A シカシマサイクル 志賀神社の境内のそばにあるレンタルサイクルカフェ。ここで自転車をレンタルして、志賀湾を一周できる約9kmの全長海澄はサイクリング者にぴったり！
- B 福津市観光情報ステーション「ビーチハウス」 建物の壁面に展示された巨大ウォールアートは写真映えスポット。

2 宗像～直方ルート

走行距離 約39km

おすすめ！寄り道スポット！

- C リンクラブ岡垣 サイクリスト向けの休憩施設。西九州新幹線などを手掛けたインダストリアルデザイナーの永戸昌樹氏によるデザインに注目！
- D 洞山 手前に宝山、沖に洞山があり、2つの名産が重なった島。元は離れていた2つの島が現在は地続きとなり、千原時には洞山まで歩いて渡ることも。

プロのサイクルロードレースにもご注目!

ツール・ド・九州2023 福岡・熊本・大分で開催される国際サイクルロードレース大会。トップレーサーの走りをぜひ現地でご観覧ください。

福岡 熊本 大分

- 10/6 小倉城クリテリウム 小倉城跡1～2kmのコースを数十分走るレース。両側の橋り筋がスビーボード走る選手の姿は圧巻。
- 10/7土・8日・9日 長距離ロードレース 福岡ステージは、難関峠の地・北九州をスタートし、大牟田市がゴールとなる約150kmのコース。

サイクルロードレースは個人競技に見えて、実はチーム戦。レース選手の間には、他の選手が落ちないようにゴールを向かいます。レース観望で勝負を仕掛けるタイムリミットなど、他のチームとの駆け引きが見どころですよ。

4. 【プロモーション】令和4年度実績

■インターネットテレビ「ふかぼりっ！福岡県」（2023/3/10公開）



【福岡県公式】
ふくおかインター
ネットテレビ



4. 【プロモーション】令和4年度実績

■ 福岡県観光連盟YouTubeチャンネル「休憩施設「リンリンクラブ岡垣」ができました！」 (2022/6/13公開)



福岡県観光連盟
YouTube
チャンネル



4. 【プロモーション】令和4年度実績

■「Bicycle Club」国際中文版2022 Vol.80号への記事掲載

Bicycle Club

国際中文版
Vol.80
NT\$200

專題
登山車初出茅廬
大人的越野礫石路騎乘
自行車騎遊山林

2023最新車型!
2022 TOP 5 自行車手&賽事
羅山林道越野初體驗
DOSUN 太平山自行車賽
七彩雲南格蘭芬多自行車節
臺灣KOM自行車登山王挑戰



直志車友俱樂部 COTO COTO 火車及其總機長等人合影



同行夥伴的秋田川自行車道上悠遊暢騎



福竹縣區長向車友們贈送禮物

在幾日的自行車環訪行程中，我們造訪了瀨野川自行車道、瀨後川自行車道，看到悠閒的自行車騎乘環境，以及志願者的專業基礎，都顯出日本特有的乾淨特色。雖然重慶瀨野川邊界的自行車道規劃完善，沿途休憩地點也鮮有浮誇標語，但僅需約一小時左右就能抵達，此行福岡自行車交流第一站即是拜會瀨野川及台日友好總機員們，讓台日們關心在場。



協會總機員與福岡自行車交流會



「上圖」瀨野川自行車道畔靜靜水，朝早迎來清涼感
「左圖」瀨野川畔的靜靜水，一輛 25 公里路線中環線車友五人

國門重開，來去日本騎車囉！ 九州福岡自行車交流

文圖：編輯部、高野野



平尾台寺一樓車前留下來的社廟石階登山



福岡市區縣自行車場



為百年歷史的小倉燈籠，可愛的小朋友在三、五、七歲時和親戚朋友們紀念。

先講一個重點！日本九州將於 2022 年 10 月 25 日舉辦第一屆的一環北九州自行車賽，比賽路線從福岡、熊本到大分三縣。此賽會勢將引起國際矚目，Fukuoka 福岡是九州地區最大城市，也是日本排名第五大城。由於福岡將推廣自行車騎乘風氣，並促進更多台灣及海外旅行者的居住從事自行車旅遊，這次由九州電力公司贊助下舉行社區推廣的自行車交流行程，重點區域將由福岡方面，前往了那珂田的自行車道規劃，與適合的騎乘景點及宿營資訊。

4. 【プロモーション】令和4年度実績

■ 「Bicycle Club」 No.449 2023年3月号への記事掲載



4. 【プロモーション】 継続コンテンツ

クロスロードふくおか・YouTubeにて動画公開



動画は左記QRコードからご覧ください



5. 【九州・山口サイクルツーリズムの推進】推進委員会の取組

- 平成30年度から、九州・山口各県、経済界と連携し、九州・山口が「走ってよし、訪れてよし」の魅力的なサイクリングエリアになることを目指し、県域を跨ぐ広域推奨ルートを設定をはじめとする取組みを実施している。
- 2023年ツール・ド・九州、ディスカバー九州開催に向けて、機運を醸成するとともに、ナショナルサイクルルート指定に向けて各県で協調して受入環境整備を促進。

【事業推進フェーズ】

**第Ⅰ段階
(2019～2020年度)**

広域推奨ルートの設定

**第Ⅱ段階
(2021～2022年度)**

広域推奨ルートの受入環境整備
サイクルマップ等の情報発信

**第Ⅲ段階
(2023年度～)**

旅行商品造成をはじめとした
サイクルツーリズムの推進



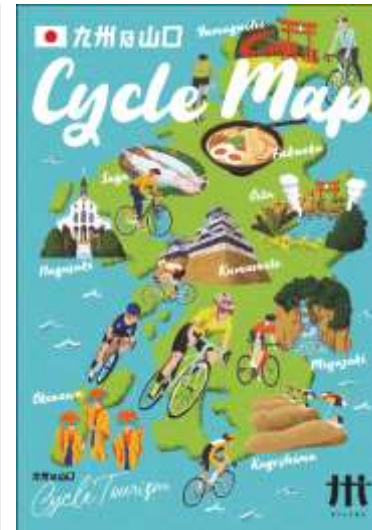
ルート名	
■	九州・沖縄・山口一周ルート
■	九州北部横断ルート
■	九州南部横断ルート
■	有明海一周ルート

九州山口の広域推奨ルートに活用し、
本県の広域サイクリングルート

- 九州・沖縄・山口一周ルート
 - 福岡・糸島ルート（一部）
 - 志賀島・宗像・直方ルート（一部）
 - 芦屋・北九州・京築ルート（一部）
- 有明海一周ルート
 - 那珂川・大牟田ルート（一部）



日本語版サイクルマップ



繁体字版サイクルマップ
(台湾旅行泊で配布)

ナショナルサイクルルート指定
に向けた取組の推進

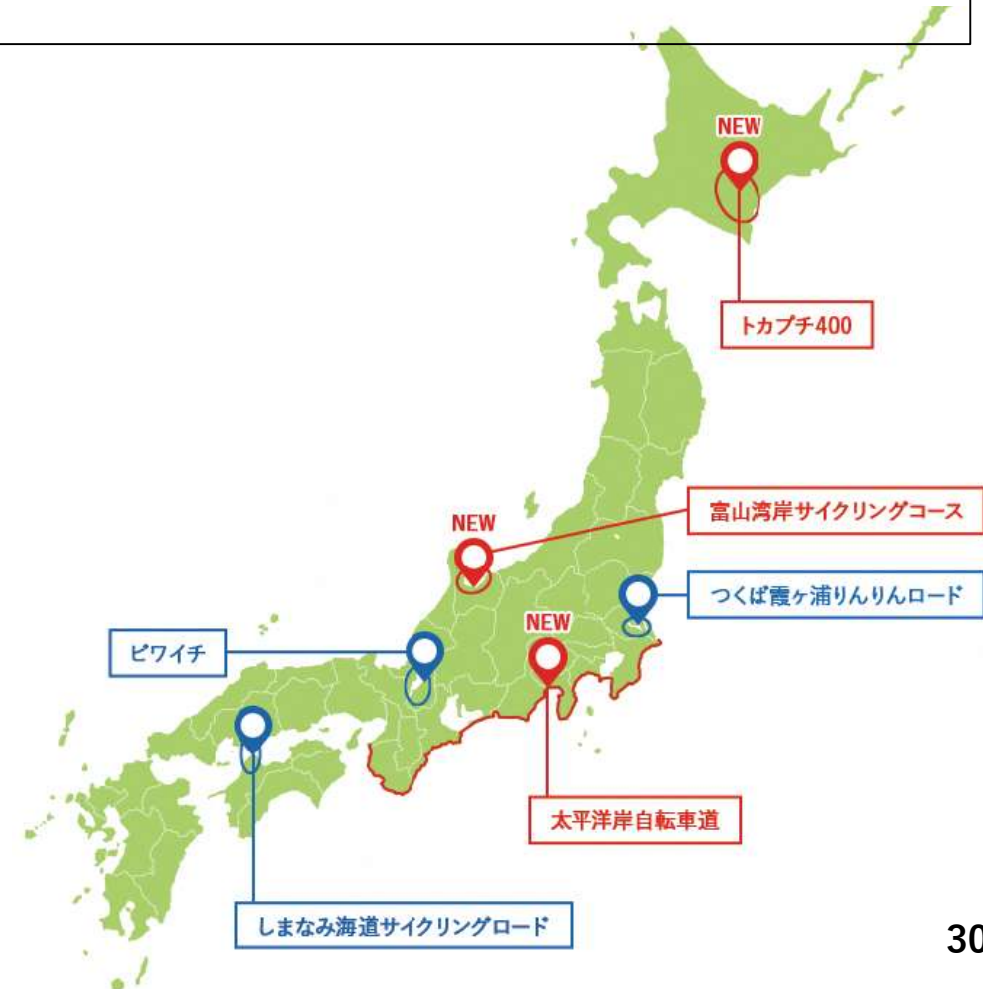
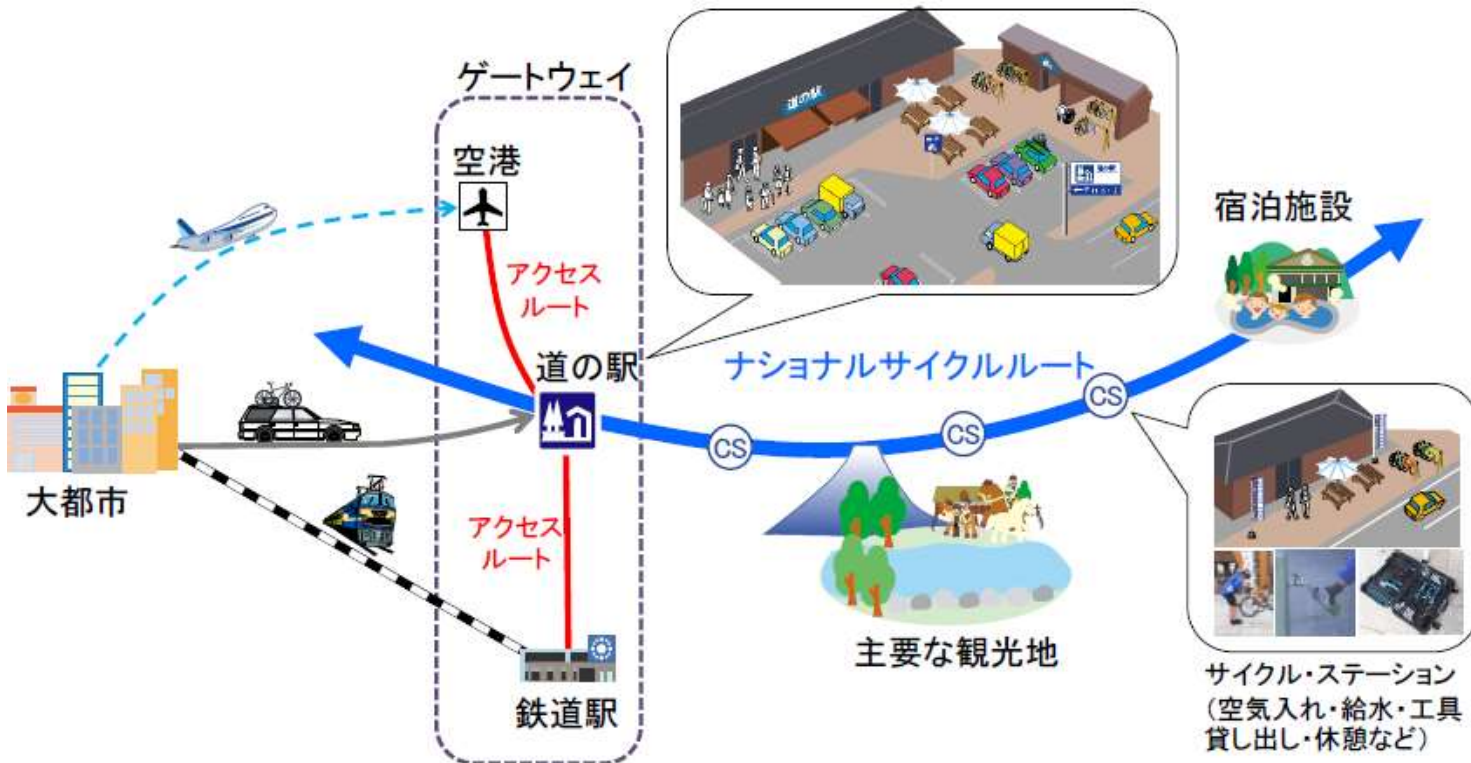
- ・アクションプラン策定
- ・各県が協調し受入環境・走行環境整備を推進

2023年～（毎年開催）
ツール・ド・九州
ディスカバー九州開催

5. 【九州・山口サイクルツーリズムの推進】 ナショナルサイクルルート 指定に向けた取組

- ナショナルサイクルルートは2019年に導入された、「日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルート」を指定する制度。
- 現在までに、「しまなみ海道サイクリングロード」、「つくば霞ヶ浦りんりんロード」、「太平洋岸自転車道」等6つのルートが指定を受けている。
- 各県が連携して受入環境整備を進め、「九州・沖縄・山口一周ルート」がナショナルサイクルルートに指定されることを目指す。

ナショナルサイクルルートは複数自治体を跨ぎ、主要な観光地を連絡する延長100km超のロングライドルート进行想定。ルート近傍の主要アクセスポイントである空港、鉄道駅、道の駅等に、サイクリストの受入施設となる「ゲートウェイ」を整備することが必要。



5. 【ツール・ド・九州の推進】 ツール・ド・九州の概要

- 「ツール・ド・九州」が2023年10月に開催される。
- 「ツール・ド・九州」は、①国際サイクルレースである「ツール・ド・九州2023」、②サイクリング周遊型旅行商品「ディスカバー九州」の総称。
- ディスカバー九州は、ツール・ド・九州2023開催期間を中心に、年間を通して開催。

国際スポーツ大会であるUCI(*)認定サイクルレースと、九州・山口サイクリング周遊型商品を同時期に展開する、
 総合型サイクルイベントとする。
 *UCI=United Cycle International/国際自転車競技連合

ツール・ド・九州		
名称	ツール・ド・九州2023	ディスカバー九州
形態	UCI 認定の国際サイクルレース	サイクリング周遊型旅行商品
参加者	約200名 (招聘選手・スタッフ)	330名 (海外150名/国内180名)
目的と役割	<ul style="list-style-type: none"> ○観客動員による経済波及効果 ○サイクルスポーツ人口の底上げ ○スポーツツーリズムの推進 ○対欧米マーケットへの情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ○広域周遊のモデルルートを旅行会社に紹介し、旅行商品の造成・販売を促進 ○国内外のサイクリストへの情報発信、旅行商品販売を通して、九州・山口・沖縄の魅力を発信
実施主体 (事務局)	「ツール・ド・九州2023」実行委員会 (一般社団法人ツール・ド・九州)	「ディスカバー九州」推進委員会 (一般社団法人九州観光機構)

5. 【ツール・ド・九州の推進】 ディスカバー九州商品の概要

- 令和5年2月28日から、国内向け旅行商品（41商品、福岡県内6商品）の販売を開始。
- 欧米豪、アジア向け商品は、ディスカバー九州推進委員会事務局（委託先：ワンダートランク&co.、Bike is Life、JTB）が各国の旅行会社、インフルエンサー等を招へいたモニターツアーを実施したうえで商談を進め、BtoBで販売。



DISCOVER KYUSHU



公式サイト

インバウンド市場向け商品ラインナップ：欧米 Inbound

Volcanos and Ocean (SANKAI 山海) Course

販売価格（税別） ※国際航空券含まず	720,000円～
旅行日数	11泊12日（前泊含む）
最少催行人員 （最大募集人員）	2名～（8名）
設定時期	秋：7-11月 春：3-5月
商品内容公開 （セールス開始時期）	4月～

世界的に有名な温泉、緑豊かな森、滝、さらには日本の伝説を生み出した九州の火山を駆け抜けます。喧嘩から離れて、最高の九州を体験してください。



インバウンド市場向け商品ラインナップ：アジア Inbound

North Kyushu_2

販売価格（税別） ※国際航空券含まず	300,000円～
旅行日数	7泊8日（前泊含む）
最少催行人員 （最大募集人員）	4名～（12名）
設定時期	春：4-5月 秋：9-11月
商品内容公開 （セールス開始時期）	3月～

Day2	佐賀県、宮地嶽神社、宇佐大社
Day3	筑前県 宗像半島サイクリングロード、リトルサンギョ、小倉城、西門寺、北九州空港連絡橋
Day4	中津市街、黒瀬川、別府温泉、湯島ゆり
Day5	山形、湯島、やまなみハイウェイ
Day6	瀬川温泉、小園、湯島温泉
Day7	北九州カーニバル、サイタルトレイン



【福岡県】福岡博多歴史ライド



【福岡県】船小屋鉱泉と八女茶を楽しむポタリングライド



【福岡県】平尾台カルストを探访するダウンヒルライド



【福岡県】海と川の自然を巡る宗像直方ライド



【福岡県】小京都秋月を巡る歴史ライド



【福岡県】蒙古襲来、いにしへの戦いの史跡を巡るライド

左上：欧米豪向けモデルプラン例
左下：アジア向けモデルプラン例
上：募集中の国内向け商品

【参考】リンリンクラブ岡垣の整備

- 県道遠賀宗像自転車道沿い、岡垣町観光ステーション『北斗七星』横に、サイクリストの休憩所『リンリンクラブ岡垣』を整備。※県土整備部事業として整備。令和4年5月15日から供用開始。
- 『リンリンクラブ岡垣』を新たなサイクルツーリズムの拠点として活用し、遠賀宗像自転車道の更なる活性化を図る。



本県の広域サイクリングルート(10ルート)

- | | |
|-----------------|--------|
| ① 福岡・糸島ルート | 約78km |
| ② 直方・宗像・志賀島ルート | 約90km |
| ③ 北九州(門司)・芦屋ルート | 約44km |
| ④ 北九州(門司)・京築ルート | 約89km |
| ⑤ 筑豊周遊ルート | 約110km |
| ⑥ 豊前・東峰ルート | 約61km |
| ⑦ あさくら・大刀洗周遊ルート | 約73km |
| ⑧ 久留米・うきは周遊ルート | 約77km |
| ⑨ 筑後周遊ルート | 約55km |
| ⑩ 那珂川・大牟田ルート | 約86km |

